親しみのある表札。その雰囲気が読み取れる。

美しさにも配慮した統一感のある配置図・展示物など。

木が多く使われナチュラルで明るく入りやすい雰囲気の和風の玄関。窓口から職員に気軽に声も掛けやすい。

杉の温かみを活かした、明るい和風テイストで統一された美しい廊下回り。

地域の人の家庭菜園で収穫された野菜が並び、生活感が溢れている。

駄菓子屋に行きたくなる雰囲気。楽しい品や置き方が工夫されている。

利用者や職員が買い物を楽しめるように工夫され、手作りの棚で統一感のある駄菓子コーナー。

手作りの棚で仕切られたオレンジの椅子が明るく印象的な多目的ルーム（左）。居酒屋も開かれ、セルフでお茶も飲める広く明るい雰囲気の喫茶（右）。

アルコープのような囲まれた空間を活かした落ち着きのある窓前のスペース。

住まいの雰囲気を醸し出している工夫された玄関回り。

職員紹介も写真を使って楽しく表示。

居室前にはニッチを作り、利用者一人ひとりの好みやその人らしさを表現することや、表札などでここは個人の空間であることを示している。

ユニットが使いやすいようにテーブルが作られている。使いやすい形、大きさが温かい生活環境を作っている。

観葉植物や生花が多く置かれ、家庭的な落ち着いた雰囲気のくつろぎの空間

ユニットの随所に居場所がある。
そこが一番落ち着ける場所。

ユニットで調理員が食事作り。生活の場の光景。野菜を切る音、煮炊きするときの匂いが食欲を高める。

ほとんどが車椅子。食卓テーブルの形、高さ、大きさ、さらに食堂の広さが素晴らしく調和がとれている。

毎食、清潔なおしぼりが出される。エプロンは布で、エプロンをかける旨を入居者に職員が丁寧に説明していた。

入居者がランチョンマットを広げ、夕食を待っている。職員がていねいに何かを説明している。

食卓用配膳ワゴンはそのユニットに合わせて作られた。品質が高い。

長い料理ワゴンは既製品ではない
オリジナル。使い勝手が非常にい
い。見た目もレストラン風。

毎年、入居者が漬ける梅酒。

一品づつ運ばれ、量も自分で決める。

食事のレベルは日本トップクラス。色、
季節感、食感、配膳の美しさ。見事。

昼食の豪華さ。食器が良い。食材のバランスや彩りが食欲を高める。

美味しく食べる。味が薄ければたっぷりふりかけかけて食べる。普通の家庭のように！

すばらしい食事。デザートはフルーツの盛り合わせ。素晴らしい。

１人ひとりていねいに食事介助。
声かけもやさしい。

手作りのおやつが１日を豊かな生活へリセットさせてくれる。日本一です。

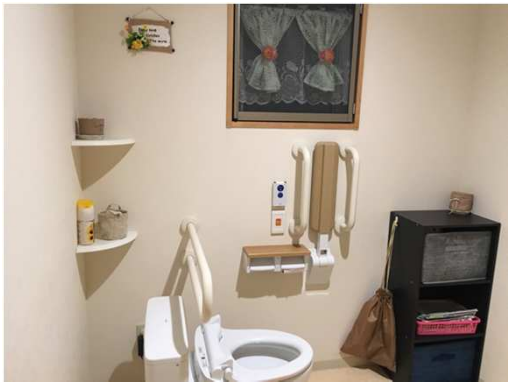
まるで素敵な喫茶店のメニュー。手作りのかぼちゃプリン。最高でした。

毎晩の晩酌が何よりの楽しみ。
それができる生活の場。

キッチンには梅ジュース、らっきょう、梅酒が並ぶ。生活感が溢れる。

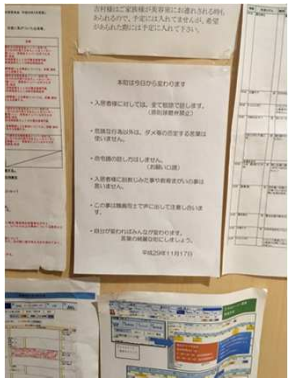
棚の下にはいろいろなお酒が並ぶ、
晩酌用にボトルキープ可能。

布団の置き方にもっと工夫が必要。

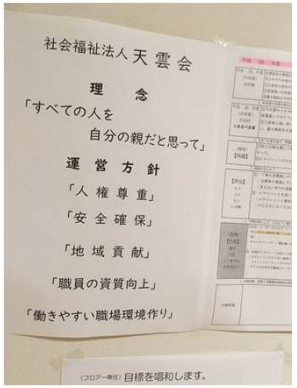


共有トイレ。棚の作り方、窓のカーテン
が美しく素敵。

共有トイレ。この棚の作り方は芸術品。
トイレというよりも落ち着ける部屋。



職員のワーク室に掲示。みんなで意識して身につけよう！



理念・基本方針が言えて、理解できるように周知徹底を図っている。